

新潟県 公民館月報

KOMINKAN GEPPPO



June 2019
No.796



女のそば打ち道場(胎内市)

思わぬ力仕事に大苦戦でしたが、自分で打ったそばの味は格別でした。

4~5 特集 ようこそ県公民館大会・新発田大会

大会実行委員長 新発田市中央公民館長 米山 淳

CONTENTS	2	トピックス	「第1回理事会・評議員会開催」
	3	視点 ひろば 掲示板	「自己実現を目指して」 NPO法人スポーツクラブたいない 理事長 五十嵐聖一 「おもしろくってためになる公民館」 新潟市坂井輪地区公民館長 岸本 真記 「公民館月報編集委員会の開催」
	6	実践記録シリーズ	「学び」の循環を目指して！～妙高はねうまカレッジ「まなびの杜～」 妙高市公民館
	7	サークル交流 素顔拝見	「鳴子で楽しく体力作り！」(上越市) / 「和太鼓を明るく楽しく！」(柏崎市) 長島 大輔さん(長岡市) / 福井 明さん(田上町)
	8	お元気ですか ネットワーク	「3B&出会い」の全てに感謝して… 五泉市・松田美津江さん 「令和元年度 関東甲信越静公民館連絡協議会」

TOPICS

第1回理事会・評議員会開催

令和元年度の第1回理事会・評議員会が新潟市中央公民館で開催されました。理事会は午前10時から、評議員会の運営、県公連の事業の見直し等について協議をしました。

午後1時30分から来賓に県生涯学習推進課・信田直樹課長と同・関洋平主任を迎えて評議員会が行われました。

〈役員改選、組織編成〉

今年度は役員改選の年ではありませんでしたので、新任の役員を紹介しました。(令和元年度の役員はホームページに掲載してあります。)

- 副会長 岩野 俊彦 (上越市立公民館)
- 理事 高橋 達也 (柏崎市柏崎公民館)
- 理事 金子 雅晃 (佐渡市公民館)
- 理事 小島 治夫 (糸魚川中央公民館)
- 監事 滝沢 一也 (南魚沼市中央公民館)

評議員 水島 幸枝 (長岡市中央公民館)

評議員 森山 正昭 (魚沼市中央公民館)

評議員 福井 明 (田上町公民館)

評議員 富田 憲 (弥彦村公民館)

評議員 佐藤 一孝 (胎内市中央公民館)

評議員 佐藤 強平 (粟島浦村公民館)

〈協議〉

評議員会では議長に松川稔明五泉市公民館長を選出し、次のことが協議されました。

- 1 役員改選、組織編成 承認
- 2 平成30年度会務報告 承認
- 3 平成30年度会計決算、監査報告 承認
- 4 令和元年度基本方針と事業計画について 承認
- 5 令和元年度会計予算について ※負担金の見直しについて説明(次回国勢調査の年までは人口×1.41で算出)

8 関係機関、各種団体との連携事業・運動等の協力について 従来どおり継続する。承認

9 事業の見直しについて ※事業見直しアンケートの結果を踏まえて、「公民館月報」を「公民館だより」として、年12回から6回の発行とすると提案した。今後の課題として、ネット等の利用、読み手のニーズ、回数等を検討していくことが挙げられた。承認

10 創立70周年記念事業について ※企画の内容を説明 (1)60周年〜70周年の活動の記録を令和元年度中にまとめる。

7 令和2年度はオリンピックの年であり、各市町村でもオリンピックへの対応が予定されている所もあり、例年7月の第3週実施はむずかしいので、9月下旬の実施を考えている。内容は、講演会を予定している。会場は十日町市越後妻有文化ホール段十郎を考えているが、会場が飲食禁止となっているので、大会実施を午後開催の半日で実施する方向でいると提案があった。その方向で準備を進めるといつことで 承認

6 第70回新潟県公民館大会(新発田市大会)について 承認

7 第71回新潟県公民館大会(十日町市大会)について 十日町市より説明

8 関係機関、各種団体との連携事業・運動等の協力について 従来どおり継続する。承認

9 事業の見直しについて ※事業見直しアンケートの結果を踏まえて、「公民館月報」を「公民館だより」として、年12回から6回の発行とすると提案した。今後の課題として、ネット等の利用、読み手のニーズ、回数等を検討していくことが挙げられた。承認

①新潟県公民館の略年譜

②新潟県公民館大会の歩み

③新潟県公民館連合会歴代役員名簿

④表彰状贈呈職員・公民館一覧

・優良公民館文科大臣表彰

・叙勲・表彰・功労等

・全国公民館連合会永年勤続職員・優良職員表彰者

⑤公民館月報(創立70周年年までの20年分)

(2)記録誌は紙面でなくCD・Rで作成する。承認

令和元年度から2年度は、公民館連合会にとつて新たな取り組みが行われます。評議員会の決定事項について慎重に準備を整えていきたいと考えています。

今年度の事業につきましてよろしく願いたします。(広瀬)

令和元年度から2年度は、公民館連合会にとつて新たな取り組みが行われます。評議員会の決定事項について慎重に準備を整えていきたいと考えています。

今年度の事業につきましてよろしく願いたします。(広瀬)



「おもしろくって ためになる公民館」

新潟市坂井輪地区公民館長
岸本 真記



坂井輪地区公民館では、新元号の発表が間近に迫った3月に「おもしろくってためになる公民館」という講座を開催しました。

同じ趣味や関心を持つ人が公民館に集まり、知識を得て情報交換しながら交流を深めるという趣旨のもと、小学校高学年以上の大人を対象にした全3回の講座です。

3回の講座それぞれが単独の内容で、1回目は「スマホで簡単に撮る写真の撮り方」、2回目が「メダカの上質な飼いや殖やし

方」、そして3回目が「大人が楽しむ世界のボードゲーム」という、いずれも最近巷で静かなブームになっているものです。

紙面の関係でそれぞれの講座の内容を詳しく紹介できないのは残念ですが、どの講座も様々な年代の男女の参加があり、とてもアットホームな雰囲気の中で楽しい講座となりました。

また、普段あまり公民館の講座では見かけない働き世代の男性の参加者があったことは特筆すべきでした。

しかも参加者同士でLine交換するなど仲間づくりも進んでいたようです。

今回の講座を開催して、私自身が「公民館はおもしろくってためになる」ことを認識できたことに、公民館の持つ魅力を十分に発信できたのではないかと感じています。

これからも「ついでい・まなび・むすび」の場として、公民館の魅力を皆さまに伝えられるよう頑張っていきたいと思えます。

視点



NPO法人スポーツクラブたいない
理事長 五十嵐聖一

「自己実現を目指して」

胎内市役所を退職し早いもので6年が過ぎました、このたび公民館月報へ投稿する機会をいただき感謝すると共に少し戸惑っているところです。市役所生涯学習課では社会体育・社会教育を担当し、地域の皆様方に参加いただきスポーツ振興係ではスポーツ教室や各種大会・社会教育係では大正琴や絵画教室等の開催と楽しいこと、苦勞したことなど今では良き思い出となっております。

現在私は胎内市でNPO法人スポーツクラブたいないの運営

に参加し、子どもから高齢者までスポーツの事ならなんでもご相談していただきたいと会員はじめ市民や体育施設利用者等にスポーツ活動を通じて健康づくりや仲間づくり・居場所づくりに取り組んでいるところです。

公民館活動は文化系、体育会系の括りの中で一本の大木から小枝が何本も出ているようにそれぞれがスポーツ組織・文化組織を形成し脈々活動しています。胎内市では公民館に登録している社会教育団体が42、NPO法人スポーツクラブに登録している体育団体が84とそれぞれが目標をもって活動しています。

公民館活動もスポーツ活動も

一人一人が目指すところがあり、その目的を達成するため自分の出来る範囲で時間と費用を注ぎ活動しているものと思っております。私は自分のために今何が出来るのか、生涯を通じて勉強する、壮大な夢のような話であるようだが多くを望むことではなく今出来ることに少しずつ取り組むことが肝要と思いつつ常に自分に負ける日々が続いています。豊かな社会では自己実現の欲求が人間の行動動機と考えられています。趣味を生かす好きなことをすることで地域や組織への貢献を通じて誰かの役に立つ、皆から感謝されるやりのある人生を送りたいと思うこの頃です。

掲示板 HOT NEWS

公民館月報編集委員会の開催

令和元年度第1回編集委員会を7月2日(火)開催します。
会場は新潟市中央公民館404講座室で行います。
編集委員は上越地区、下越地区、中越地区、新潟地区から選出されています。編集委員8名です。
○五十嵐和彦 (県立生涯学習推進センター)
○北 菜奈実 (上越市立公民館)
○渡邊 善則 (小千谷市公民館)
○岩崎 裕一 (湯沢町公民館)

○板垣 敏幸 (村上市中央公民館)
○竹内 範子 (新潟市中央公民館)
○小出 守仁 (新潟市新津地区公民館)
○広瀬 松司 (県公連事務局長)

令和元年度9月までの執筆割当は30年5月の評議員会で確認されているので、10月から執筆割当や内容について協議する予定です。
公民館月報にご意見・ご要望がありましたら編集委員にご連絡ください。

特集

ようこそ県公民館大会・新発田大会



大会実行委員長
新発田市中央公民館長
米山 淳

第70回新潟県公民館大会が7月19日(金)に、新発田市民文化会館で開催されます。下越地区の公民館関係者が協力し、一致団結し、大会の成功に向けて準備を進めています。

1 はじめに

今大会のテーマは、「公民館力向上のためにも、いつでも、どこでも、だれでも」です。
公民館を取り巻く情勢が年々厳しくなる中、公民館は、地域にとって欠くことのできない存在であることが求められています。公民館が今抱えている問題を提起するとともに、各地の公民館の事例紹介、トークセッションなどを通じて、問題の解決や活動の充実について考える契機となれば幸いです。いつでも、どこでも、だれでも欠くことのできない公民館。その「公民館力」の向上の一助となるべく、本大会を開催します。

2 大会スケジュール

- 9:30 受付
- 10:15 開会
- 10:45 トークセッション

テーマ「新しい公民館運営を考へる」

コーディネーター・田原 理 氏

(前新潟県公民館連合会事務局長)

トーク者1…入澤 勇太 氏

(刈羽村公民館長)

トーク者2…熊谷 いみ子 氏

(新潟県生涯学習推進センター相談員)

- 12:15 昼食
- 13:10 アトラクション

新発田市職人町獅子保存会

- 13:30 事例発表

上越地区 糸魚川市田沢地区公民館

中越地区 加茂市公民館

新潟市 新潟市小針青山区公民館

- 15:20 閉会式

3 トークセッション

新潟県公民館大会の恒例となりつつあるトークセッション、今年で3回目の開催となります。コーディネーターとトーク者に加え、会場の方も参加できるディスカッションです。

コーディネーターには前新潟県公民館連合会事務



大会会場の新発田市民文化会館

局長の田原理さん、トーク者には刈羽村公民館長の入澤勇太さんと、新潟県生涯学習推進センター相談員の熊谷いみ子さんを迎え、「新しい公民館運営を考へる」をテーマに、トークを繰り広げていただきます。会場の方もぜひご意見をどうぞ。この機会に、公民館活動の充実につながるヒントを、ぜひぜひ持ち帰ってください。

4 アトラクション

新発田市の文化財に指定されている新発田市職人町獅子保存会による獅子舞を披露いたします。享保17年(1732年)新発田藩主の命で始められたもので、江戸時代から伝わり、城下町新発田の地域的特色を示す、歴史のある獅子舞です。新発田市第1号の「無形民俗文化財」に指定されており、新発田まつりのほか、新発田市の重要な行事でたびたび演じられている新発田市を代表する民俗芸能です。どうぞご覧下さい。



職人町獅子舞

5 事例発表

午後に行われる事例発表は、次の3地区の皆さんからの発表を予定しています。

- 1 上越地区 糸魚川市田沢地区公民館
 - 2 中越地区 加茂市公民館
 - 3 新潟市 新潟市小針青山区公民館
- (発表順)

公民館力の向上につながる事例や、これからの公

民館に必要となる事業などについて発表をしていただきます。

6 たくさんの方の参加をお待ちしています。

7月19日の大会では、県内各地からおいでの方々に喜んでいただけるよう、実行委員一同精一杯努めてまいります。皆さんの参加をお待ちしています。関係者の方々は、ぜひ声掛けあつてご参加ください。

なお、当日会場では、新発田市の福祉団体による民芸品やフッキー等の販売がありますので、そちらもぜひご利用ください。

大会参加者には、会場に隣接する路谷虹児記念館への無料入館サービスを予定しています。この機会に、花嫁人形の童謡、絵画で知られる路谷虹児の作品をどうぞ鑑賞ください。



花嫁人形

7 参加し予定の方に

第70回新潟県公民館大会会場の市民文化会館の近くには、先に紹介した路谷虹児記念館以外にも、国指定重要文化財である新発田城や、郷土の歴史や文化を継承、保存公開している新発田市立歴史図書館などがあります。少し移動すれば、国指定名勝の庭園である清水園があり、清水園に隣接して国重要文化財の足軽長屋もあります。それらの場所へもぜひ足を運んでいただければ幸いです。

8 参加をご検討の方へ

お問い合わせ等は、大会事務局までお願いします。

【大会事務局】第70回新潟県公民館大会事務局

〒957-0053

新発田市中央町5丁目8番47号

(新発田市生涯学習センター内)

TEL 0254-22-8516

FAX 0254-22-11977

E-mail kominkan@city.shibata.lg.jp

第70回新潟県公民館大会へ参加締め切りは6月24日(月)です。大会の詳細は、市町村に送付されている開催要項をご覧ください。



新発田城

実践記録シリーズ

255

「学び」の循環を目指して! ～妙高はねうまカレッジ「まなびの杜」～

妙高市公民館

はじめに

妙高市では、人生100年時代を心豊かに健康で生き生きと過ごすことができるよう、市民が生涯を通して学び続け、生きがいや仲間づくりを進め、充実した人生を送ることができる多様な学びの機会を提供するとともに、学びで得た知識や技能等を地域や社会で活かすことができる循環型生涯学習社会の構築を目指し、平成28年度から、市民ニーズや社会の要請に応えつつ、郷土への愛着や誇り、地域への関心を高めることができるよう、『妙高はねうまカレッジ「まなびの杜」』（以下、「まなびの杜」）を開校しました。

「まなびの杜」では①自然環境、②歴史文化、③ひとまちの3コースを設定し、各コースごとに講座をパッケージ化し、概ね3年を目安に学びを深めてもらう仕組みとしました。

1回目の3カ年サイクルが終了

～はねうま賞を7名が受賞～

平成30年度には開校3年目が終了し、1回目の3カ年サイクルが終了しました。

「まなびの杜」を構成する3コースにおいて、それぞれのコースを3年間継続受講し、修了した者を「はねうま賞」として表彰しています。平成30年度末に7名の方が受賞しました。その先には3コース全てを修了する「妙高人（みょうこうびと）」があり、それを目指した「まなび」を進める（深める）ことになります。

令和の始まりとともに

2回目の3カ年サイクルがスタート

受講者の裾野を広げるため、幅広い年代や地域からの参加に向け、新たな取り組みを行ないます。

①ナイター講座（2講座）

平日夜間の講座を開講し、受講しやすい環境を整えます。

②親子講座（2講座）

夏休みなどを活用し、親子で学びを深める機会を提供します。

③妙高高原・妙高地域での開催（3講座）

これまでは新井地域を中心とした会場設営でしたが、妙高高原・妙高地域でも開催することで市内全域での学びの場を提供します。

これらの取り組みにより、参加しやすい環境整備、親子での参加を促す多様な講座内容としていきます。

引き続き計画的・継続的に学習機会を提供していくことができる仕組みづくりに取り組んでいきます。

（妙高市生涯学習課 山口 修）



活動紹介写真





鳴子で楽しく
体力作り！

鳴子deエクササイズ

公民館講座修了後の自主グループとして、昨年4月からスタートした団体です。毎月第2、第4木曜日の午前10時〜11時30分まで、約10名で活動しています。春夏秋冬、窓の外に広がる景色を楽しみながら、鳴子を使用したエクササイズを行っています。初めはユーミンの曲に合わせて、タオルを使って硬い身体をほぐします。続いて鳴子を手持ち、嵐や西野カナなどのポップな曲に合わせて、スキップをしたりジャンプをしたり足をクロスさせたりしながら踊ります。音楽に合わせて身体を動かす、最高に楽しい時間です。後半は氷川きよしのズンドコ節が流れ



ると、ヨガマットの上に座り、曲に合わせて手足を動かします。座ったまま前進・後進するので腰痛予防にも効果的です。無理なく楽しく体力作り！鳴子の響きも最高です。皆さんもぜひ一緒に鳴子でエクササイズを始めませんか？

上越市・鳴子deエクササイズ
代表 祖山 美幸 記

和太鼓を
明るく楽しく！

太鼓集団鼓明楽

太鼓集団鼓明楽は、もともと別々の和太鼓チームで活動していたメンバー8人の「もつと色んな人に和太鼓の響きを届けたい」という熱い思いが集まり、平成29年9月に柏崎で結成された平均年齢24歳の若手手太鼓チームです。



柏崎市・太鼓集団鼓明楽 記

「鼓明楽」の由来は、「和太鼓」で「明るく」、「楽しい」気持ちになつてほしいという願いから。さらに子供にも覚えてもらえらるよう「こあら」と名付けました。演奏する曲の全ては、メンバーのアイデアを合わせて作曲したオリジナル曲です。結成当時は5曲でしたが、現在では7曲あります。結成して2年半を過ぎた今でも新曲へのアイデアは尽きません。

出演活動は市内外問わず、声がかかればどこへでも行って演奏します。多くの人に鼓明楽の演奏を聴いてほしいので、出演料は交通費程度のみ。介護施設などでのボランティア演奏も積極的にを行っています。小さい子供からお年寄りまで、幅広い年齢層に親しまれやすい和太鼓チームを目指して、今後も元気に躍進したいと思えます。

田上町公民館
館長 福井 明さん



4月から、新たに公民館長として活躍されている福井明さんをご紹介します。館長に就任される前は教育委員会事務局長を務め、町の教育振興に多大な貢献をされておられました。

当町では「教育委員会生涯学習係職員」と「公民館職員」が兼務ということもあり、館長ご自身も公民館の業務をご存知であったとはいえ、就任当初はこれまでと全く違う慣れない環境で大変な思いを……ということを感じさせず、既に田上町公民館の空気しつかり馴染んでいます。むう……流石であります。

そしてその柔和な雰囲気、穏やかな性格で就任早々来館者のハートをガッチリつかみ、職員へは豊富な経験に裏打ちされた的確なアドバイスをしてくださる、本当に信頼できる方です。

今年度、公民館は新たな代替施設「田上町交流会館」の完成にあたり大規模な移転作業を控えており、不安な部分も多いですが、福井館長がいてくださればきっと大丈夫！私は体力の続く限りついていきます！

(田上町公民館 主事 牛田 伸幸 記)

長岡市山古志公民館
主査 長島 大輔さん



長岡市山古志公民館に勤務し、3年目の長島大輔さんを紹介します。

とにかくフットワークが軽くどこへでも出かけ、誰とでもすぐに打ち解けることができる大変お得意な性格の持ち主です。仕事においては手を抜かず、常に全力を尽くすタイプではありませんが、頑張れば頑張るほど空回りをして周囲を和ませるという「ご愛嬌」も持ち合わせています。いつも笑顔絶やさず利用者の声を大切にしている姿勢から誰からも愛される職員ではありますが、忙しい仕事の合間を縫って学生時代から続けているスポーツに毎晩打ち込む姿を見ると、「家に帰っているのだろうか？」「家族はどう思っているのだろうか？」と余計な心配もしてしまいます。たまには仕事や趣味の力を抜いて、家族サービスをすることをおすすめしたいと思えます。

これからも持ち前の明るさを生かし、利用者に愛される公民館づくりに尽力して下さることを期待しています。

(長岡市山古志公民館 今井 雅廣 記)

素顔拝見

ネットワーク

令和元年度 関東甲信越静
公民館連絡協議会

第1回理事会が宇都宮市公民館で5月28日(火)に開催されました。
理事である浅間会長が参加しました。
理事会は、全国公民館連合会石川正夫会長、上村忠男事務局長、神崎節生参与も出席されました。
令和元年度の役員、事業計画、研究集会、表彰について協議を行い承認されました。



会長には栃木県の鷺谷文子会長(写真中央)が就任しました。

また、令和2年度千葉大会の日程については、オリピックがあるため11月下旬開催を提案されました。



最後に、「8月の大会の成功のために力を合わせましょう」という閉会の挨拶で終了しました。(広瀬)

お元気ですか

「お出会ひ」の
全うに感謝して...

松田美津江
(五泉市)



平成9年3月の定年退職後私は第二の人生を如何に過ごすべきかとあれこれ模索して参りました。

もともと体を動かすことが

大好きで、ダンスや太極拳等在職中から続けておりました
が、10年10月に3B体操との運命的な出会いがありました。
た。ボール・ベル・ベルターの3種類の用具を使い、音楽に合わせて行う健康体操です。
教室の会員から始まり、1

※「お元気ですかのコナナ」は現役をリタイアした方がその後も元気に活動している様子を紹介するコーナーです。

年半後に指導者・4年後に指導士資格を、平成29年3月には目標としていた名誉指導者の認定を頂く事ができました。
当初は知名度の低い3B体操、普及活動及び皆さんの健康づくりと、何より自分自身の為に、市の達人バンクに登録させて頂きました。お陰でこれまで長く続けて来れたのです。
大変有難く思っています。

達人バンクには3B体操の他に、レクダンスやマジックの指導分野も登録していた事で、沢山の活動の場を頂きました。
お茶の間、幼・保・小学校、福祉施設等、赤ちゃんからお年寄りまで、世代を越えて数多くの人たちとの出会いがありました。感動的な場面や、教わる事もたくさんありました。
今年10月で83才を迎えますが今の自分があるのは、すべてが「出会ひ」のお陰と心から感謝しております。これからも健康で、必要とされる自分でありたいと願っております。

河川愛護月間

国土交通省では、昭和49年から毎年7月を「河川愛護月間」と定め、河川愛護運動を実施しています。
本会でも、良好な河川環境の保全・再生のため、地域住民の河川愛護意識の醸成に協力しています。

新潟県河川協会

会長職務代理者副会長 (妙高市長) 入村 明

新潟市中央区新光町4-1 新潟県自治会館内
TEL 025(285)0041 FAX 025(285)1609

編集後記

5月17日に県公連の評議員会が終了して今年度の事業が本格的にスタートしました。
第70回県公民館大会新発田大会については大会案内、申込み書が届けられたと思います。新発田市が順調に準備を進めておりますので、参加され

た皆さまが今後の公民館活動の参考となる内容であると期待しています。
第41回全国公民館研究大会、第59回関東甲信越静公民館研究大会、栃木大会のチラシも各市町村に配布しました。本県は担当は、第5分科会です。多数の参加をお待ちしています。
(広瀬)